

2020年9月4日

在宅医療・介護連携ステーション中央第二 活動報告

総合リハビリテーションセンター・みどり病院
医療ソーシャルワーカー
中野 博幸



医療法人 新成医会

◆設立:1960年4月

◆理事長:渡邊 毅

◆展開している事業

総合リハビリテーションセンター・みどり病院(261床)

介護老人保健施設緑樹苑(147床)

介護老人保健施設みどりケアセンター(29床)

緑樹苑通所リハビリテーション、居宅介護支援事業所緑樹苑

みどり訪問看護リハビリステーション

NPO法人みどりの森

◆新潟市から受諾している事業

地域包括支援センター宮浦東新潟

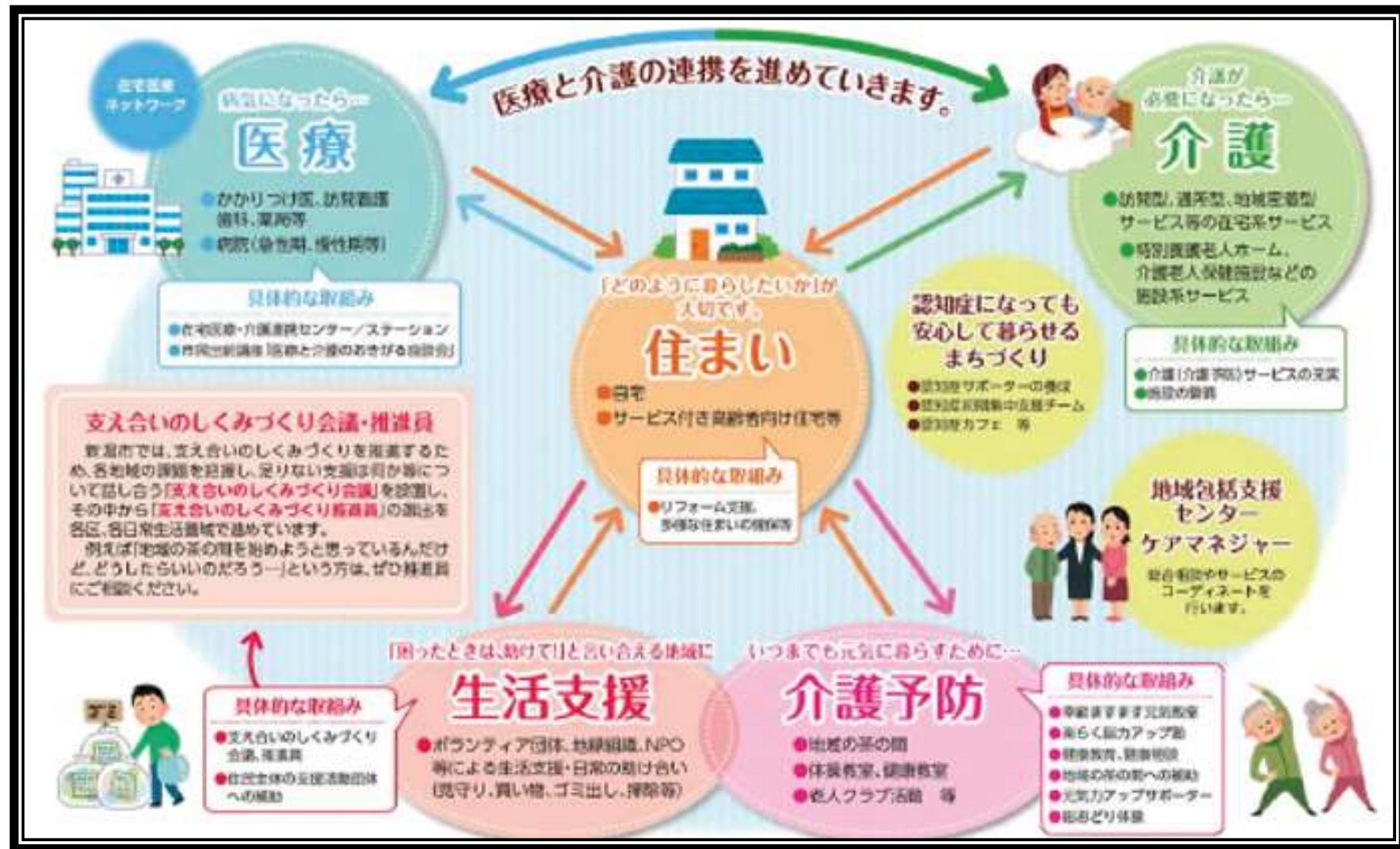
新潟市認知症疾患医療センター

認知症初期集中支援チーム


新潟市在宅医療・介護連携ステーション中央第二

生活支援体制整備事業(鳥屋野・上山圏域、宮浦東新潟圏域)









在宅医療・介護連携ステーション中央第二 活動報告

11の在宅医療・介護連携ステーション



在宅医療・介護連携ステーションについて

新潟市では「在宅医療・介護連携推進事業」の取り組みの一つとして、このたび、新潟市医師会に基幹型として「在宅医療・介護連携センター」を、おおむね各区単位に「在宅医療・介護連携ステーション」を設置します。

役割と機能

- ◆病院や診療所（かかりつけ医）などの医療機関と介護支援専門員や介護関係機関の円滑な連携をサポートします
- ◆多職種多機関が抱える課題に対して、より良い支援のあり方を検討できるようサポートします
- ◆情報提供や医療体制の解説、医療と介護の相互理解や職種間の意思疎通が困難な場合などの相談に対してサポートします

事業項目と主な業務内容

- 地域の医療・介護サービス資源の把握
- 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討
- 切れ目のない在宅医療と介護サービスの提供体制の構築推進
- 医療・介護関係者の情報共有の支援
⇒関係機関に対し、多職種連携に必要な知識や情報共有の場づくり
- 在宅医療・介護連携に関する相談支援
⇒医療・介護に関する解説、連携に関する助言、医療と介護の意思疎通が困難な場合のサポートなど
- 医療・介護関係者の研修
- 地域住民への普及啓発
⇒地域の茶の間・老人クラブ等地域に出向いて、市民を対象に在宅医療・介護に関する講座を開催
- 在宅医療・介護連携に関する関係市町村との連携

※在宅医療・介護連携ステーションは、医療・介護関係者の相談窓口です。
市民からの相談は、引き続き地域包括支援センターが受け付けます。

連携ST中央第二担当者

◆みどり病院

中野 博幸(MSW)

佐々木 良輔(MSW)

小田 博美(PT)

◆老健緑樹苑

小谷 孝太(支援相談員)



主な活動

①医療・介護従事者からの相談に対応

②医療・介護の専門職や障がい福祉関係者との連携

在宅医療ネットワークとの連携

新潟市中央区障がい者地域自立支援協議会への出席

③研修会、公開講座等の開催

・ご当地連携研修会

・おきがる座談会、区民公開講座

・小中学生、高校生向け医療介護の出前学習

・事業所向け医療と介護の出前セミナー

医療・介護従事者からの相談事例

- ◆訪問診療、往診が可能な診療所を教えてください
- ◆居宅のケアマネジャー向けに新型コロナウイルス対策研修を行う予定だが、講師を紹介してほしい
- ◆精神科デイケアと介護保険デイサービスは併用可能か？

障がい者基幹相談支援センターからの相談も増加傾向

主な活動

①医療・介護従事者からの相談に対応

②医療・介護の専門職や障がい福祉関係者との連携

在宅医療ネットワークとの連携

新潟市中央区障がい者地域自立支援協議会への出席

③研修会、公開講座等の開催

・ご当地連携研修会

・おきがる座談会、区民公開講座

・小中学生、高校生向け医療介護の出前学習

・事業所向け医療と介護の出前セミナー

主な連携相手

◆専門職

- ・医療従事者
- ・地域包括支援センター
- ・ケアマネジャー等の介護保険関係者
- ・障がい者基幹相談支援センター等の障がい福祉関係者

◆在宅医療ネットワーク

- ・とやのがたネット
- ・にいがた地域食支援ネット
- ・にいがた在宅ケアネット
- ・関屋・白新地域ケアネット
- ・Ns・どまんなか

◆その他

- ・えき～ちか宮浦ネット
- ・しもまちカンファレンス

主な活動

①医療・介護従事者からの相談に対応

②医療・介護の専門職や障がい福祉関係者との連携

在宅医療ネットワークとの連携

新潟市中央区障がい者地域自立支援協議会への出席

③研修会、公開講座等の開催

・ご当地連携研修会

・おきがる座談会、区民公開講座

・小中学生、高校生向け医療介護の出前学習

・事業所向け医療と介護の出前セミナー

ご当地連携研修会

医療・介護従事者向けの研修会の企画・開催。
在宅医療や制度・機能について、理解を深めてもらうとともに
顔のみえる関係づくりを目指している。

◆今まで行ったテーマの一例

- ・ACPについて
- ・認知症について
- ・食支援連携について

認知症について(とやのがたネット)



食支援連携について (にいがた地域食支援ネット)



学会分類2013

0j		0j	たんぱく質含有量が少ないゼリー
1j		0t	中間～濃いとろみ たんぱく質含有量が少ないこと
		1j	たんぱく質含有量は問わない プリン・ゼリー・ムースなど
2-1		2-1	均質でなめらかなもの (あまりさらさらしすぎないこと)
2-2		2-2	べたつかず まとまりやすい ミキサー食、ペースト食など
			やわらかい粒等を含む 不均質なもの
3		3	形はあるが、歯や入れ歯がなくとも 口腔内で押しつぶし、食塊形成が 容易なもの
4		4	形があり、かたすぎず、ばらけにくく、 貼りつきにくいもの。箸で 切れるやわらかさ

他の分類



ゼリー状

0

ムース状

1

ペースト状

2

かまなくて
よい

2

舌で
つぶせる

3

歯ぐきで
つぶせる

4

区分4

かまなくて
よい

区分4

かまなくて
よい

区分4

かまなくて
よい

区分3

舌で
つぶせる

区分2

歯ぐきで
つぶせる

区分1

容易に
かめる

《嚥下食の市販品を購入する場合について》

市販品の嚥下食で、学会分類2013で表記されているものは、まだ少ないようです。購入時は、食品についている【スマイルケア食】【ユニバーサルデザインフード】なども参考にしてください。番号はそれぞれでかわります。

【スマイルケア食】 飲み込みや噛むことに問題あるかで判断しています



にいがた市中央区 施設・病院の食事形態ファイル

新潟市中央区

医療法人

1. おかず形態一覧表

名称	常食	軟素食	軟食一口大食	きざみ食	やわらか食	ソフト食	ペースト食
肉のおかず	鶏のから揚げ	鶏肉の煮込み	鶏肉の煮込み	鶏肉の煮込み	鶏肉のデリース	鶏肉のデリース	鶏肉のデリース
魚のおかず	鮭のムニエル	鮭のムニエル	鮭のムニエル	鮭のムニエル	鮭のデリース	鮭のデリース	鮭のデリース
野菜のおかず	キャベツの生煮和え	キャベツの生煮和え	キャベツの生煮和え	キャベツの生煮和え	キャベツの生煮和え	トマトとキャベツのコンソメ	トマトとキャベツのコンソメ
内容	一般的な食事	かたいものや繊維質の多い食品を溶き、咀嚼しやすいようにやわらかく調理したもの	軟菜食を一口大サイズに切ったもの	食材を小さく刻み、やわらかく調理し、とろみをつけて飲み込みやすくしたもの(トロメイクコンパクト)	舌で押しつぶせる程度のやわらかさで、ムース状ときざみ状のものを組み合わせている	舌で押しつぶせる程度のやわらかさに、ゼリー状、ペースト状のものを組み合わせさせている	べたつきが少なく、歯や喉がなくてものどをゆつくと通らせることができるペースト状のもの(トロメイクコンパクト)
大きさ・形状	通常の大きさ	通常の大きさ	2×2cm	0.5~1cm	ムース状 0.5~1cmのきざみ	ペースト状 ムース状	ペースト状
咀嚼の必要性				歯茎でつぶせる	舌でつぶせる	舌でつぶせる	噛まなくてよい
学会分類2013				4	3	2-2 3	2-1 2-2
栄養量目安	米飯150g 1800kcal	米飯150g 1800kcal	米飯150g 1800kcal	全粥200g 1400kcal	全粥200g 1400kcal	ペースト粥200g 1400kcal	ペースト粥150g 1200kcal

2①.水分とろみの基準

名称	薄いとろみ	中間のとろみ	濃いとろみ
とろみ調整食品	トロメイクコンパクト	トロメイクコンパクト	トロメイクコンパクト
濃度(量)	0.5%	1%	1.5%
学会分類2013	薄いとろみ	中間のとろみ	濃いとろみ

2②.水分ゼリー

名称	お茶ゼリー	ラクーナ飲むゼリー
とろみ調整食品	ゼリーメイク	
濃度(量)	抹茶1Lに対し5g	

3.主食一覧

名称	米飯	全粥	七分粥	五分粥	三分粥	ペースト粥
内容	通常のごはん	水分が多く軟らかい	全粥と重湯を7:3の重量比で混ぜたもの	全粥と重湯を5:5の重量比で混ぜたもの	全粥と重湯を3:7の重量比で混ぜたもの	全粥に0.7%のソフトディアリを加え、ミキサーにかけたもの
米と水分の	重量比	重量比				

新潟市中央区

特別養護老人ホーム

1. おかず形態一覧表

名称	常食	粗きざみ食	きざみ食	なめらか食	ミキサー食
肉のおかず	コロッケ	コロッケ	コロッケ	鶏肉の塩麹漬け焼き	コロッケ
魚のおかず	鮭の目酢あんかけ	鮭の目酢あんかけ	鮭の目酢あんかけ	アジの梅しそ焼焼き	鮭の目酢あんかけ
野菜のおかず	コールスローサラダ	コールスローサラダ	コールスローサラダ	アボカドに藍かけ	コールスローサラダ
内容	一般的な食事	口に入れやすいようある程度包丁で刻んだ食事	粒が落ちる程度に刻みとろみを付けた食事(スルーキック)	ムース状の食事(ソフトエアG)見た目に配慮した食事で、きざみ食・ミキサー食の方も提供	ミキサーで攪拌しとろみを付けた食事(スルーキック)
大きさ・形状	通常の大きさ	0.5~1cm程度	0.2cm程度に刻む	ムース状	ペースト状
咀嚼の必要性			歯茎でつぶせる	舌でつぶせる	噛まなくてよい
学会分類2013			4	3	2-2
栄養量目安	米飯140g 1400kcal	全粥250g 1300kcal	全粥200g 1150kcal	ミキサー粥200g 1150kcal	ミキサー粥200g 1150kcal

2①.水分とろみの基準

名称	とろみ
とろみ調整食品	トロメイクコンパクト
濃度(量)	1% (計150mlに1.5g)
学会分類2013	中間のとろみ

2②.水分ゼリー

名称	お茶ゼリー	ジュースゼリー
とろみ調整食品	イナアガー	イナアガー
濃度(量)	ほうじ茶1Lに対し20g	ジュース1Lに対し20g

3.主食一覧

名称	米飯	全粥	ミキサー粥
内容	通常のごはん	通常の全粥	全粥に2%のスベラカーゼを加えミキサーにかけたもの
米と水分の	重量比	重量比	

区民公開講座

第8回 市民公開講座 認知症セミナー

地域で支えよう! 認知症 認知症の いまを学ぼう

毎年ご好評をいただいている「市民公開講座 認知症セミナー」を今年も開催いたします。
今回は、認知症に関する最新の研究ならびに新潟市における認知症施策の講演のほか、埼玉県で若年性認知症当事者の方が
取り組んでいる「子ども食堂」の活動についての講演や登壇者全員によるパネルディスカッションを
予定しております。多くの皆様からご参加を心よりお待ちしております。



**入場
聴講 無料**

日時 2019.11.30(土)
●開場 12:00 ●開演 13:00

会場 新潟ユニゾンプラザ 多目的ホール
〒950-0994 新潟市中央区上野2丁目2-2

定員 先着400名
※事前のお申込みによる先着順となります。



主催 まで
みどり病院「認知症セミナー実行委員会」まで
〒950-0983 新潟市中央区神連寺2丁目5-1 TEL.025-244-0030(月～金8:30～17:30)

お申込み方法および、講演内容の詳細につきましては裏面をご覧ください。

公益財団法人在宅医療助成勇美記念財団助成事業

区民公開講座 看取りについて考えてみませんか?

住み慣れた地域で人生の最期まで!

独りで抱えていませんか?
心のうちを話せていますか?
訪問看護を知っていますか?

日時 平成30年 6/3(日) 13:30～15:00

会場 新潟市民プラザ(NEXT21ビル 6F)

参加料 無料

～病院医師のお話～
新潟市民病院 緩和ケア内科部長/野本 優二氏

～在宅訪問診療医のお話～
在宅ケアクリニック川岸町 院長/塚田 裕子氏

～看取りをされた御家族の体験談～

お申し込みはお電話で ☎025-243-4894 (市役所コールセンター)
受付：午前8時～午後9時(土日可)

5/15～
申込受付開始

当日は、介護相談・
介護用品の展示、
コーヒースervice
なども行っております

主催 ナース・どまんなか
新潟市在宅医療・介護連携センター
新潟市在宅医療・介護連携ステーション中央第二

後援 新潟市在宅医療・介護連携ステーション中央

お問い合わせ 新潟市在宅医療・介護連携センター TEL 025-240-4135(平日9:00～17:00)



小、中学生、高校生向け「医療介護の出前学習」①



小、中学生、高校生向け「医療介護の出前学習」②



事業所向け医療と介護の出前セミナー

～某クリニックにて～



日々の業務の中で、
気になる患者様はおりませんか。



杖歩行だが、いつ転倒するかわからない。



最近、話の辻褄が合わないし怒りっぽい。



独居や老々介護。
介護保険は未申請。



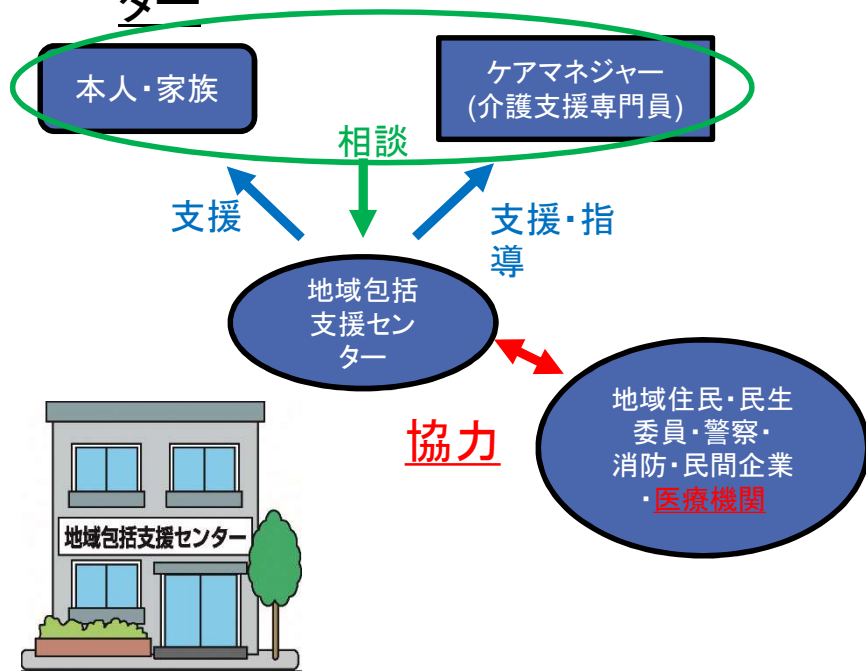
薬の飲み忘れ、お金の計算ができないことが目立つ。



家族やケアマネジャーがいれば報告できるけど。。。
でも、独居の方や介護保険申請をしていない方はどうすれば良い??

A. 患者様が住んでいる最寄りの地域包括支援センターに相談。

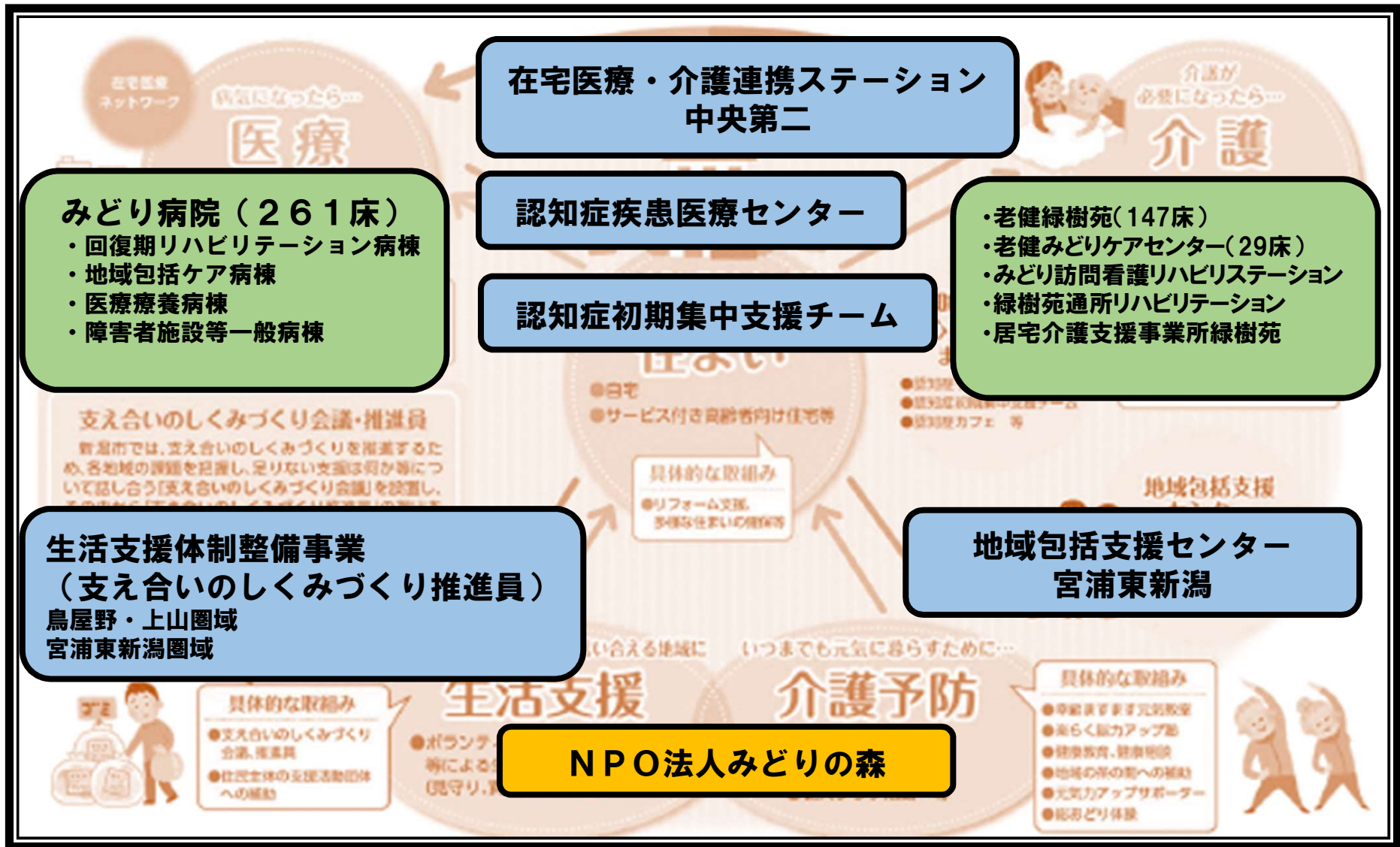
◆地域包括支援センター



※各地域包括支援センターの担当地域は、中学校区で分けられています。

中央区 地域包括支援センター センター名	担当地域(中学校区) 【日常生活圏域】	電話番号
鳥屋野・上山	鳥屋野、上山	025-240-6077
関屋・白新	関屋、白新	025-231-5659
山潟	山潟	025-257-7090
ふなえ	寄居、新潟柳都	025-229-3600
宮浦東新潟	宮浦、東新潟	025-240-6111

今後の課題



◆法人内で様々な事業を展開しているが、それらと当ステーションが十分に連携できていない。

◆研修会が溢れている世の中で質が高く、当事業の理念に則した研修会をいかに構築していくか。また、コロナ禍での研修会の実施方法も検討していく必要あり。

◆実行性があり、医療・介護従事者から頼られる存在にならなくてはならない。

～「あなたの事業所の医療ソーシャルワーカーとってください」の精神～



ご清聴ありがとうございました

